

Rotary

International District 2830

Governor`s Monthly Letter

2020-2021

ガバナー月信 12月号



2020-21年度の米山委員会、奨学生のみなさん



卓話研修会の様子

目次

- ・ガバナーメッセージ
- ・チャリティーゴルフ大会開催報告
(三沢 RC)
- ・第8回とわだ面接セミナーの報告
(十和田 RC)
- ・卓話者をお呼びしての例会報告
(三沢東 RC)
- ・世界ポリオデー 各活動報告
- ・地区内クラブ紹介
- ・会員動向
- ・出席率表
- ・地区行事予定 2020年12月・2021年1月
- ・ロータリー文庫

Believe Together! 「信じ合おう」

国際ロータリー第2830地区ガバナー 源新和彦

国際ロータリー第2830地区事務所

ガバナーメッセージ



地区スローガン

Believe Together! 「信じ合おう」

国際ロータリー 2020-2021 年度

第 2830 地区ガバナー 源新 和彦

冬の到来とともに寒くなってきましたが、地区内会員の皆様にはお元気でご活躍のことと思います。新型コロナウイルスの感染は拡大傾向にあります。感染防止に努め様々な手段と工夫でロータリー活動を継続できるよう、ともに努力して参りましょう。

さて12月は「疾病予防と治療」月間です。世界中の誰にとっても「健康であること」は何より大切です。しかしながら、基本的医療を受けられない人々は、世界で4億人といわれているそうです。質の高い医療を受ける権利はすべての人にあると思いませんか？

ロータリー会員は、ポリオをはじめ、マラリア、エイズ/HIV、アルツハイマー型認知症、多発性硬化症、糖尿病など様々な疾病予防と治療に携わっています。また、貧困地域の人々を対象とした聴覚、眼科、歯科検診も行っています。また、疾病との取り組みにおいては、患者への直接的なサポートだけでなく、地域社会のキャパシティを高めることも重要となるため、以下のことも行っています。

- ・地元の保健従事者を対象とした医療ワークショップの開催
- ・地元の医療・保健インフラを向上するプロジェクトの実施
- ・主な疾病の拡散を防ぐための地域住民の啓発、動員
- ・疾病、怪我を原因とする身体障害を防止するプログラムの支援
- ・疾病予防、治療分野でのキャリア構築を目指す学生への各種サポート

ロータリーには、「**疾病との闘い**」分野で活動する**13**のロータリアン行動グループがあります。(①薬物中毒防止②アルツハイマーと認知症③失明予防④献血⑤糖尿病⑥家族の健康／エイズ⑦保健教育と福祉⑧聴覚⑨肺炎の根絶⑩マラリア⑪メンタルヘルス⑫多発性硬化症⑬ポリオサバイバー)

クラブや地区でこの分野のプロジェクトを展開する際には、これらのグループと協力することも検討してみてもいいでしょう。

チャリティーゴルフ大会開催報告

第55回バッカスチャリティーゴルフ大会を開催して

三沢ロータリークラブ 実行委員長 佐々木 文仁

令和2年9月6日（日）に第55回バッカスチャリティーゴルフ大会を開催いたしました。このゴルフ大会は、約60年前の米軍三沢基地司令官 バッカス・A・ドナルド氏からの寄付を基に設立されたバッカス奨学基金の基金造成事業として、三沢ロータリークラブが長年にわたり事業を継続しております。

毎年8月上旬の開催としておりましたが、本年はコロナウィルス感染拡大のため、規模を縮小し、また時期を遅らせての開催とさせて頂きました。本来は開催すらも危ぶまれましたが、米軍三沢基地司令官のご理解・ご協力のもと開催するに至る事ができました。

ロータリークラブの事業に限らず、本年は様々なイベントが中止・延期となっておりますが、当事業の開催・継続にあたり、皆様からのご理解を頂いた事に大きな意味があったと考えております。今後とも奨学生支援を継続していきたいよう、ゴルフ大会開催を継続して参りたいと考えております。ご参加頂きました皆様には大変感謝致します。



三沢 RC 名誉会員 米軍司令官フリーデル氏の推戴状贈呈式

オンライン模擬面接で地元高校生の就職活動を応援！！

～ 第8回とわだ面接セミナーの報告 ～

十和田東ロータリークラブ とわだ面接セミナー実行委員会
副実行委員長 金沢 守昭

面接指導を通じて、地元の高校生の就職活動を応援したい！

就職で都会へ出る前に、地元の温かさを感じて欲しい！！

それが地元への誇りに繋がり、将来のUターンのきっかけになる！！

そういう信念と情熱を持った十和田市内3クラブのロータリアン25名が集まり、「第8回とわだ面接セミナー」を9月26日に開催しました（主催・とわだ面接セミナー実行委員会、主管・十和田東ロータリークラブ）。

今年はコロナの影響のため、Zoomで十和田商工会議所と各学校を繋ぐオンライン面接で実施しました。高校生は、三本木農業、十和田西、七戸、三本木の4校から73名が参加しました。

とわだ面接セミナーは「十和田プライドの構築」を目的としています。十和田のロータリアンが高校生の就職活動を応援することによって、高校生に、自分を応援してくれる温かい地元があることに気づき、十和田に誇りを持って欲しいというものです。誇りに思う地元で、その地元のために働くことは、都会での生活や高収入に勝る魅力となると思います。そして、きっとそれが将来のUターンに繋がると確信しています。十和田プライドの構築を通じて十和田で働く魅力を高めること、それがとわだ面接セミナーの目的です。

最後になりますが、とわだ面接セミナーは地区補助金がなければできない事業です。地区補助金を活用させて頂き、感謝しております。



卓話者をお呼びしての10月親睦夜間例会報告

三沢東ロータリークラブ

三沢東ロータリークラブでは、去る10月29日（木）、親睦夜間例会をきざん三沢において開催しました。

今回の親睦夜間例会では、今年の春に三沢警察署に新署長として赴任された中山健治氏を卓話者として、1時間余り、お話しをしていただきました。

中山署長は、新卒で配属されたのが同じ三沢警察署であり、当時の懐かしいお話しのほか、外務省に出向しシアトル日本国総領事館に在籍した当時、大リーグ・シアトルマリナーズで活躍していたイチロー選手の日本人旅行者に対する心温まる逸話を披露しながら、「人と人の縁は不思議にどこかで必ず繋がっている。」ことを実感していることをお話しされておりました。

また、今年の三沢警察署のキャッチフレーズを『あいさつが基本！からだが資本！あなたが手本！』とした理由などについても分かりやすく、またユーモアたっぷりにお話され、時々、笑いながら、また、時々しみりしながらも、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



世界ポリオデー 活動報告

ガバナー事務所に各クラブから寄せられた世界ポリオデーに合わせた活動内容をご紹介します。

「世界ポリオデーゴルフコンペ」活動報告書

地区ポリオ対策委員長 川崎 益美

10月24日の「世界ポリオデー」にちなんで、南グループでゴルフコンペを2日前の10月22日に開催いたしました。ロータリー財団のポリオプラス基金への寄付を目的としております。

ガバナー補佐の築館智大（ともり）さんの主催のもと、地区ポリオ対策委員長が事務局を務め、5組20名の参加者でした。

当初は、2830地区全体での開催の案もありましたが、新型コロナの影響で南グループだけに絞り、そして感染防止対策で、表彰式はしないで結果を各クラブの事務局に届ける形式でした。

当日は、気温が20度まで上がり、生憎の曇り空でしたが無風状態で、この時期としては、絶好のゴルフ日和でした。

参加者は、結果的に八戸RCと八戸北RCのロータリアンを合わせ15名とご友人等の賛同者が5名でしたが、ガバナーご夫妻の参加もあり、この企画を盛り上げていただきました。さらには、ゴルフには参加できませんが寄付への協賛ということで、八戸中央RCからの寄付もございました。

最終的に11万円の金額が集まり、各RC事務局を通じてロータリー財団のポリオプラス基金への寄付を致しました。

反省としては、企画から開催までの準備期間があまりなかったことと、コロナ対策等であまり盛大にできなかったことでしたが、無事に終了できて寄付ができたことは、源新ガバナーの地区目標に少しでも貢献できたことは、良かったかと思えます。

参加者の皆様、誠に有難うございました。



十和田ロータリークラブ

10月13日（火）の例会において、「ロータリーとポリオ」を説明し、理解浸透に努めた。

あわせて、『TIME』誌の2020年「世界で最も影響力がある100人」に選ばれたフンショ氏を紹介し、「ポリオ根絶はまさに共同の取り組みです。この達成は私たち全員のもので」と意識合わせを行った。



八戸中央ロータリークラブ

八中央ロータリークラブでは、2020年10月12日（月）第1605回例会「友人ご招待例会＆世界ポリオデーについて語る」を開催致しました。

例会の中で伊藤会長より、世界ポリオデー（10月24日）について以下のようなお話をしていただき、参加して下さったゲスト、ビジターの皆様に世界ポリオデーのティッシュを配り、ポリオについて理解を深めました。

「今、私たちのクラブ、地区のクラブ、日本のクラブ、そして世界のクラブで手を合わせて力を発揮している事業があります。それはポリオ根絶のための予防接種活動を最優先目標として挙げています。10月24日は世界ポリオデーです。今年の8月26日にアフリカナイジェリアで完全にポリオが根絶されました。ただ残念なことにアジアでパキスタン、アフガニスタンのこの2か国ではまだポリオが根絶されておられません。ちょっとでも油断するとまた流行するかもしれませんので、世界のロータリアンは、ポリオの根絶に全力で活動しております。

皆様にティッシュをお配りしますが、世界のロータリアンがポリオの根絶に向けて活動しておりますので、機会がございましたら周りの皆様へポリオデーとしてお知らせいただければ幸いです。

また、青森県立八戸東高等学校のインターアクターの皆様にも、ポリオデーについて知っていただく目的として、ティッシュを配る活動を実施致しました。



世界ポリオデー 10月24日（土）
ティッシュペーパーを招待者様とビジター
の皆様、そして当クラブ会員へ

八戸ロータリークラブ

世界ポリオデーの10月24日は、当クラブの創立65周年記念式典の日でした。

当クラブの財団への寄付は、順調に進んでおり、その日に、追加で寄付を募る事には、異論も御座いましたが、式典の受付の直ぐ脇にて、RIのポリオ関連の動画等を映写し、今更ながらでは有りますが啓蒙を図ると共に、改めて寄付の御願いをさせて頂きました。

野辺地ロータリークラブ

会長 須藤 朗

地区目標の30ドルを各自の財布からスツと拠出するのは、簡単なことですが貯金箱兼募金箱を作成して会員に配布し、それにコツコツと少しずつ貯めていくことで、ポリオ根絶に対する意識をより高めようと計画しました。



地区内クラブ紹介

十和田ロータリークラブ

十和田ロータリークラブは、2019-2020年度に創立60周年を迎えました。新型コロナウイルス感染症の流行により、計画していた記念式典については、規模を縮小し当クラブ会員のみで質素ながらも粛々と開催しました。

長年にわたり例会場としてお世話になっていた十和田富士屋ホテルが9月末で閉館することとなり、例会場の変更が必要となりました。当初は十和田商工会議所会議室に弁当を手配して例会を開催したこともありましたが、6月末より十和田倶楽部のご厚意により、例会場として使用することとなり、2020-2021年度のスタートに間に合うことができました。

このコロナ禍の中でも、地域の方々からの外部卓話を開催し、例会の充実を図りました。

7月牛小屋ミュージシャン坂本徹氏



8月十和田商工会議所 会頭今泉勇水氏



9月八甲田自然塾 塾長小林裕誌氏



例年実施している「十和田秋まつり」後の清掃奉仕活動が秋まつり中止により実施できないことが懸念されましたが、今年開催できなかった春・夏・秋まつりをまとめたイベント「春・夏・秋まるっとフェス」が開催され、翌日の早朝に十和田官庁街通の清掃活動を実施しました。新聞に掲載されて公共イメージの向上を図ることができました。



七戸ロータリークラブ

会長 田中 清一

七戸ロータリークラブは1966年（昭和41年）に創立され、今期で55周年を迎えます。25名のチャーターメンバーでスタートし最大44名（1986年）の会員がいた時期もありましたが、その後、緩やかに減少し続け、現在は12名で活動しています。郡部のクラブはほとんどのクラブが会員の減少と高齢化という課題を抱えていると思いますが、当クラブも例外では無く、その課題が中々解消されない状況が長く続いています。ま、そんな状況ですが少数精鋭のメンバーで私達はいつも楽しく活動しています。コロナ禍の中での活動はこれまで通りとはいきませんが、私は会員同士の「親睦」がとても大切だと考えておりますので出来る範囲で夜間例会等を開催し、親睦を深める機会を作りたいと思っています。また、当クラブは今期55周年を迎えますが、今回はゲストにお声がけしての周年記念祝賀会などの事業は行いません。その代わりに、コロナ禍の中「地域で頑張っている方々（医療現場、教育現場など）を支援する活動」をする予定です。その際にはマスコミ周知をして、しっかり七戸ロータリークラブのPRも行う予定です。



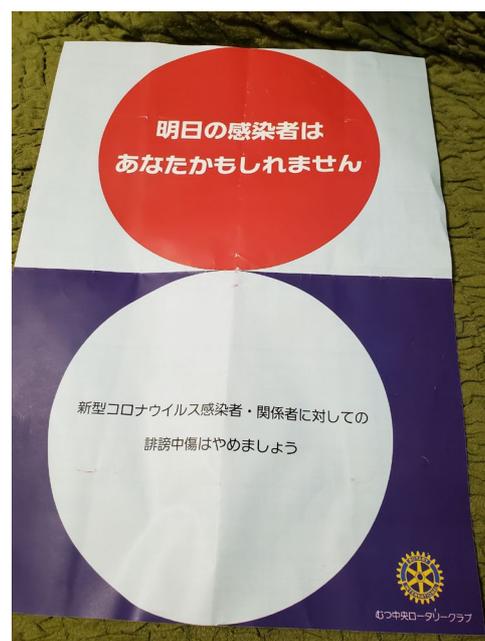
むつ中央ロータリークラブ

会長 柴田 文彦

新型コロナ感染拡大防止に関して当クラブでは二つの奉仕活動を行いました。

一つ目は、地区補助金を利用してむつ市内の障がい者施設へマスクと消毒液を寄贈しました。今年の5月は、マスクと消毒液が枯渇しました。当時も現在も最も必要とされるのが医療現場であることは間違いありません。一方弱者として取り残されてはいけない障がい者は、マスクの大小によって付けられない付けにくいものがあること、施設内でのクラスター発生を防ぐのに消毒は欠かせないことから援助の必要性を知りました。去る6月5日むつ市役所を訪れて、むつ市長に報告し全施設へ届くように寄贈して参りました。

二つ目は、啓発ポスター作製です。啓蒙活動として啓発ポスターを作製しました。一言で理解でき、目に付く言葉、デザインとして“明日の感染者はあなたかもしれません”と、“新型コロナウイルス感染者・関係者に対する誹謗中傷はやめましょう”の2文字を赤と青のコントラストで仕上げました。8月のお盆前にできたポスターは、会員が手を尽くしてむつ市役所庁舎を始めとする市内各地に貼ることができました。また、むつRC、野辺地RCも快く協力してくださりました。現在、むつ市内のいたるところでポスターを見掛けることができます。



会員動向

《 2020年10月 》

【入会者】



佐藤 望
(むつ)
10月1日入会



鎌本 文明
(五所川原)
10月28日入会



長谷川 裕紀
(五所川原イヅニング)
10月1日入会



出貝 友吾
(八戸南)
10月1日入会

【退会者一覧】

クラブ名	氏名	退会日
青森	勝浦 大達	10月19日
八戸	種市 襄	10月1日

【ロータリー財団寄付】



福田 敦
(三沢)
PHF+2



田嶋 孝安
(三沢)
PHF



阿部 康人
(三沢東)
PHF+1



高野 君枝
(三沢東)
PHF



増田 卓也
(五所川原)
PHF+2



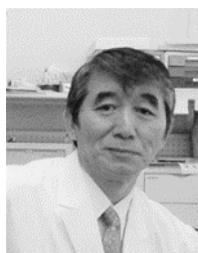
小山内 和寿
(弘前西)
PHF

【米山記念奨学会寄付】

<米山功労者>



佐々木 千佳子
(十和田)
第6回
マルチプル



田名部 誠悦
(八戸中央)
第17回
メジャーター

2020年10月会員数の増減及び出席率表												
グループ	クラブ名	例会数	出席率%	正会員数								My Rotary登録率%
				前月末会員数	入会	退会	10月末会員数	女性会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	
東第一グループ	むつ	3	71.00	43	1	0	44	1	44	1	1	22.73
	野辺地	4	85.80	15	0	0	15	2	16	0	1	100.00
	七戸	5	78.90	12	0	0	12	2	13	0	1	41.67
	大畑	0	0.00	7	0	0	7	2	7	0	0	42.86
	東北	3	52.00	16	0	0	16	2	15	1	0	81.25
	むつ中央	4	69.00	24	0	0	24	0	24	0	0	12.50
	六ヶ所	5	56.00	32	0	0	32	0	32	0	0	39.39
	7クラブ小計			149	1	0	150	9	151	2	3	
東第二グループ	三沢	4	61.38	25	0	0	25	0	25	1	1	40.00
	十和田	4	53.00	36	0	0	36	8	35	1	0	27.78
	十和田東	4	89.80	27	0	0	27	2	27	1	1	51.85
	おいらせ	4	57.00	9	0	0	9	1	9	0	0	44.44
	三沢東	4	80.30	36	0	0	36	5	36	0	0	33.33
	十和田八甲	3	95.66	83	3	0	86	3	82	7	3	32.18
	6クラブ小計			216	3	0	219	19	214	10	5	
西第一グループ	五所川原	3	60.23	54	0	0	54	6	54	0	0	66.67
	金木	4	86.00	12	0	0	12	2	12	0	0	8.33
	鱒ヶ沢	2	57.14	14	0	0	14	2	14	0	0	35.71
	鶴田	3	70.83	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	3	47.12	29	0	0	29	1	29	0	0	37.93
	つがる	4	61.29	31	0	0	31	0	30	1	0	26.67
	五所川原イヴニング	2	58.30	29	1	0	30	7	29	1	0	43.33
	7クラブ小計			177	1	0	178	19	176	2	0	
西第二グループ	弘前	2	57.30	48	0	0	48	3	45	4	1	37.50
	弘前東	1	87.50	9	0	0	9	3	9	0	0	55.56
	板柳	1	67.00	12	0	0	12	0	12	0	0	33.33
	黒石	4	93.00	19	0	0	19	3	18	1	0	68.42
	大鰐	3	75.00	10	0	0	10	0	9	1	0	20.00
	弘前西	1	100.00	30	0	0	30	3	30	0	0	70.00
	平賀・尾上	1	41.60	12	0	0	12	0	12	0	0	25.00
	弘前アップル	3	62.10	22	0	0	22	3	22	0	0	63.64
	8クラブ小計			162	0	0	162	15	157	6	1	
中グループ	青森	2	100.00	91	0	1	90	5	84	8	2	74.73
	青森北東	2	82.00	26	0	0	26	4	26	0	0	69.23
	青森中央	2	71.40	7	0	0	7	1	7	0	0	42.86
	青森モーニング	3	68.30	21	0	0	21	2	20	1	0	42.86
	4クラブ小計			145	0	1	144	12	137	9	2	
南グループ	八戸	3	100.00	62	0	1	61	0	60	3	2	44.26
	八戸東	4	100.00	52	0	0	52	0	51	2	1	55.77
	三戸	4	100.00	11	0	0	11	0	11	0	0	100.00
	五戸	3	87.20	13	0	0	13	0	14	0	1	61.54
	南部	3	90.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00
	八戸北	4	71.10	43	0	0	43	10	41	2	0	42.86
	八戸南	3	74.30	34	1	0	35	1	33	2	0	80.00
	八戸中央	4	52.30	22	0	0	22	5	22	0	0	50.00
	八戸西	3	66.00	36	0	0	36	18	33	3	0	41.67
	9クラブ小計			283	1	1	283	34	275	12	4	
	合計			1,132	6	2	1,136	108	1,110	41	15	47.40
							期首会員数は2020年6月末会員数です					
							7月1日の会員数は1,117名です					
							10月末現在の入退会人数です					

地区行事予定

地区行事予定			
2020年12月 疾病予防と治療月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(火)		
2	(水)		
3	(木)		
4	(金)		
5	(土)	米山奨学生面接選考試験 第1・2・3地域 戦略計画推進セミナー	アスパム バーチャル (Zoom) 開催
6	(日)	第6回青少年交換委員長・全国危機管理委員長合同会議	Zoom会議
7	(月)		
8	(火)		
9	(水)		
10	(木)		
11	(金)		
12	(土)		
13	(日)		
14	(月)		
15	(火)	青森県留学生交流推進協議会総会・運営委員会合同会議	オンライン開催
16	(水)		
17	(木)		
18	(金)		
19	(土)		
20	(日)		
21	(月)		
22	(火)		
23	(水)		
24	(木)		
25	(金)		
26	(土)		
27	(日)		
28	(月)		
29	(火)		
30	(水)		
31	(木)		

地区行事予定			
2021年1月		職業奉仕月間	
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(金)		
2	(土)		
3	(日)		
4	(月)		
5	(火)		
6	(水)		
7	(木)		
8	(金)		
9	(土)		
10	(日)		
11	(月)		
12	(火)		
13	(水)		
14	(木)		
15	(金)		
16	(土)	ガバナーエレクト国際協議会参加激励会	ホテル青森(※会場変更)
17	(日)		
18	(月)		
19	(火)		
20	(水)		
21	(木)		
22	(金)		
23	(土)		
24	(日)		
25	(月)		
26	(火)		
27	(水)		
28	(木)		
29	(金)		
30	(土)	新春米山の集い	
31	(日)	新春米山の集い	



文庫通信 [384]

ロータリー文庫通信384号 2020年11月 手続要覧を読む

手続要覧の日本語版は、宮脇富パストガバナーが「Manual of Procedure」を「手続要覧」と訳され、ロータリーの友 1955年2月に掲載されたのが最初だそうです（詳細は下記2編を参照）。最初の英語版は定かではありませんが、1920年版から収録されています。手続要覧も少なくとも100年の歴史があるということで、国際ロータリーの歴史と共に手続要覧の構成、内容も変化してきました。何のため、誰のためのものであるのか、という視点で読み比べることも一興です。例えば、構成面で1984年、2013年の手続要覧が大幅に変更されています。変更の理由には、興味深いそれなりの歴史的背景があるようです。

書名	著者/出版社	発行年	頁	※
手続要覧を読む	重田政信 高崎北 R.C.	友：2006・9月	1P	※
手続要覧（手続要覧） 日本語版	手島知健・宮脇富訳	友：1955～ 1956	83P	※
ロータリーの歴史年表（2020年6月改訂版）	諏訪昭登 広島西 R.C.	2020	12P	※
国際ロータリーの挑戦	松宮剛 D.2820 地区 大会記念誌	2020	6P	※
異論・正論 ロータリーを語ろう	久野薫 神戸東 R.C	2020	128P	※
ロータリー・違いをもたらそう ROTARY One Difference	江崎柳節 小牧 R.C	2020	137P	※
Guy Gundaker から学ぶロータリー -改訂版- 「A Talking Knowledge of Rotary」の世界	鈴木一作 寒河江 R.C.	2020	62P	※

・前回に続き、RI 理事会議事録2020年4月英語版、6月英語版を文庫 HP に UP しました。日本語版（私訳未公開）の閲覧をご希望の方は、ロータリー文庫までご連絡ください。 ・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

ロータリー文庫ウェブサイト 文献の閲覧は会員限定になります

ロータリー文庫検索サイトで文献を閲覧するには、ログインパスワードが必要になります。利用方法は、①検索画面で文献を検索、②検索結果から閲覧したい文献の項目「※」をクリック。該当 PDF のリストが表示されます。③「●●.pdf」リンクをクリック。ログイン画面が表示されます。④ユーザー名とパスワードを入力すると、PDF が閲覧できます。ユーザー名、パスワードは各ガバナー事務所を通じてクラブに送付いたしております。

お問い合わせ
ロータリー文庫

ウェブサイト www.rotary-bunko.gr.jp
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル 3 階
Tel.03-3433-6456 Fax.03-3459-7506